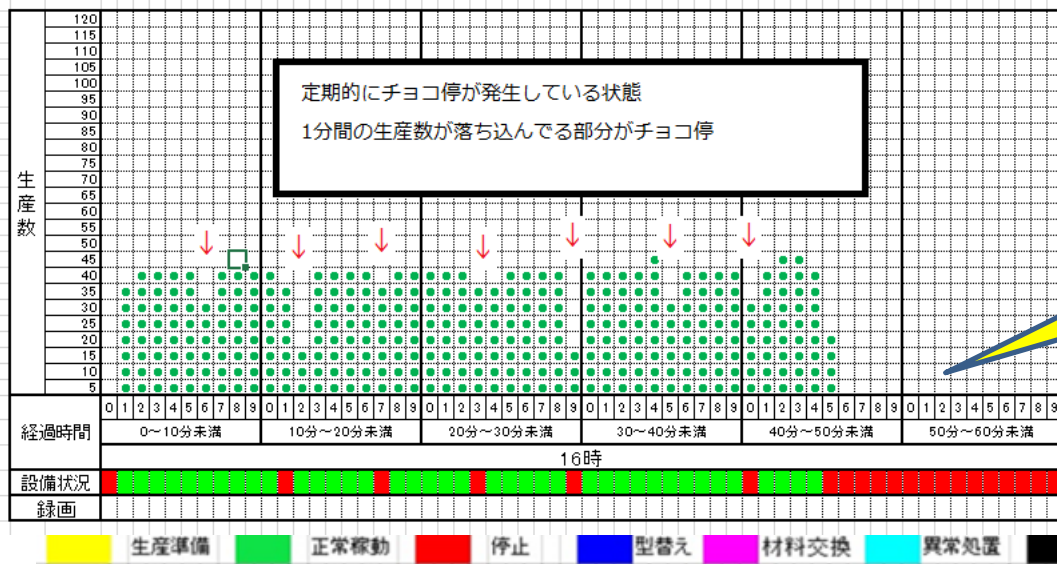


稼働の見える化→改善の思考・試行→成果の見える化 →カイゼン文化の醸成



手間をかけずに、自動で正確かつリアルタイムに、実態を掌握
チョコ停だって、夜間だって

モチベーションアップ
↓
もっとなんとか、ならないか？
↓
カイゼン文化の醸成

成果を確認

停止内容と打ち手(例)

- ① (通常) 段取り
- ② (通常) 材料替え
- ③ (通常) 箱替え
- ④ (異常) 材料送りミス
- ⑤ (異常) 製品排出ミス
- ⑥ (異常) 製品落下
- ⑦ (異常) 品質不具合
- ⑧ (異常) 金型不具合
- ⑨ (異常) 設備不具合
- ⑩ 上記に対する対応待ち(管理面:ひと対応できず)

実態を掌握できると、
打ち手が明確に！
思考→試行

作業改善、標準化、複数人による
作業化、作業者養成、応援体制
予定周知、アラーム、回数平均化
自動化

原因追及、対策、標準化
日常保全、専門保全
メンテ基準

設備稼働に連動した
人の作業予定
アラーム、作業者養成、応援体制

